

復興支援活動レポート



令和元年（2019年）7月30日

久留米市所属	総務部 総務課
派遣先所属	復旧事業課 工務係
派遣期間	平成30年(2018年)4月1日～令和2年(2020年)3月31日

1 主な業務の内容

業務概要	●道路・河川の災害復旧工事管理業務
事務内容	●道路・河川災害復旧工事の発注 ●道路・河川災害復旧工事の監理 A) 関係機関（県）との調整 B) 他事業（占用関係者や復興事業）との調整 C) 施工業者との打ち合わせ

2 担当業務の状況

6月末時点で災害査定を受けた町道・河川の復旧予定箇所244箇所のうち、164箇所の工事が完了しています。残りの80箇所についても、担当者6人で年度内完了に向けて、関係機関と調整しながら発注及び施工監理を行っています。また、復旧事業に漏れがないか、災害査定を受けていない道路（里道）・水路等を含め、益城町全地区の再調査を行っています。



○被災箇所の再調査をしている様子



○路面沈下により被災した道路の状態

3 業務に携わって感じたこと（苦労したこと、学んだこと等）

担当している工事では下水道の復旧工事が完了していない箇所が多く、工事着手時期の調整のため、下水道工事担当者と毎月工程会議を行っており、情報共有や工程調整の重要性を学んでいます。

地震後の調査では「被災程度が小規模」の理由で復旧対象外としていた箇所でも、時間経過による路面沈下や亀裂の程度が拡大しており、町民の通報やパトロールでわかることがあり、突発的な業務が発生しています。今年度中の災害復旧完了を目標としており、復旧の必要な道路がないか再調査を行っていますが、道路の損傷が被災によるものか経年劣化によるものかを判断することが非常に難しく感じています。施工する基準を設け、町民から理解をしてもらえる様に関係機関との協議を行いながら今後の計画を策定しているところです。